

## 推進分野－４：

### 連合岡山と関係する組織との相乗効果を発揮し得る人財の確保・育成と労働教育の推進

人財の確保・育成・教育は、労働運動の継承と発展を支える喫緊の課題と受け止め、様々な知見を集約し、連合岡山と関係する組織とともに相乗効果を発揮できる体系を構築していきます。また、組織内外に対しての労働教育および労働に関わるルールや働く仲間の権利などを幅広く学べる機会の充実をはかります。

#### 1. 連合岡山と関係する組織との連携と相乗効果を発揮し得る人財育成

- (1) 労福協、岡山退連などと連携し連合岡山の政策・運動面での強化をはかります。
- (2) 労福協、各地域協議会と連携し、地域の労働者、生活者の相談拠点であるライフサポートセンターの運営を支援します。
- (3) 労福協の主催する高等学校等への出前労働講座を積極的に支援し、ワークルールの認知度向上に向けて協力します。
- (4) 働く仲間の暮らしをまもり結束を強めるために、事業推進四団体会議（連合・労福協・こくみん共済coop・ろうきん）等において情報共有をはかり、労働者福祉事業団体（労福協・こくみん共済coop・ろうきん）と連携して更なる労働者自主福祉運動を推進します。
- (5) 労働者福祉事業団体が実施する「防災・減災、生活保障設計」「家計の見直し」などのセミナー、イベント等に参加・協力をおこなうとともに、多発する自然災害に対して防災意識を高め、「備える・まもる・再建する」を基本とした取り組みを推進します。

#### 2. 組織内外における幅広い労働教育の推進

- (1) 労働者・使用者双方にとって必須となるワークルールの知識習得に向けて、「ワークルール検定」の開催にあたっては引き続き、実行委員会に参加し実施・定着、および検定制度の社会的ポジションの向上に積極的に関与・協力していきます。
- (2) 若手組合員を中心に、労働組合の歴史・理念・役割や労働運動の意義などについて理解を深め、学習会の開催をはじめとした人財育成を推進します。

#### 3. こころの会・ハート協力店会の利用促進

- (1) 組合員に対する福利厚生として、こころの会・ハート協力店会と連携した連合岡山カードの認知度向上、利用促進に取り組みます。